

# ～泉中央みんなの安全マップ～

## 【活動目的】

高齢者や障がいを持たれている方に対して、バリアがなく安全なルートを示すことで、事故を未然に防ぐバリアフリーマップを作成し、障がい者や高齢者に限らず、すべての人に安全なルートを示すことを目的としています。

## 7月 打ち合わせ

プロジェクトをどのような方向で進めるかについて、何度も話し合いを重ねました。地図を見ながら現地調査に向けて計画・準備を進めました。



## 9月～10月 現地調査

実際に車椅子に乗りながら、安全なルートの確認や危険箇所を調査しました。合わせてゴミ拾いをし、清掃活動も行いました。



## 11月～ マップ制作

調査で集めた情報をマップに落とし込む作業をしました。その中でニーズに合わせた情報の取舍選択に苦戦しました。



## 11月～ 社会福祉協議会訪問

慣れない作業でどのように進めたら良いのか難航したため、社会福祉協議会に訪問しました。社会福祉協議会が携わった地図を見せていただき、デジタルツールを活用する方法もあることを教えていただきました。



## 【活動の成果・今後の課題】

高齢者や障害者の目線で調査したことによって、バリアだけでなく、安全が確保された道を認識することができました。また、泉中央エリアは外部から訪れる方が多いことが分かりました。その結果、地図を作成する過程で安全な道を示すことが望ましいと考え、泉中央に住む方だけでなく外部から来た方にとっても利用しやすい地図を作成することができました。

今後の課題は、泉中央エリアの魅力をマップを通して知ってもらうこと、調査で得た気づきや学びを基に自発的に行動し、地域に貢献できるようにすることです。